

神経科学Ⅱ

Neuroscience Ⅱ

単位数：5単位

○齊藤洋司 教授：麻酔科学
今町憲貴 准教授：麻酔科学

佐倉伸一 教授：手術部
橋本龍也 講師：緩和ケアセンター

1. 科目の教育方針

神経科学Ⅱでは、感覚系における神経伝達機序とその制御機構について広く学ぶ。

2. 教育目標

一般目標 general instructional objectives

- 1) 体性感覚の多岐にわたる役割について学ぶ。
- 2) Interoception について学ぶ。
- 3) 疼痛伝達の機序とその制御機構について学ぶ。

行動目標 specific behavioral objectives

- 1) 外界を認識し行動するにあたっての体性感覚の役割を説明できる。
- 2) 外界の認識・行動に関与する体性感覚の神経機構を説明できる。
- 3) Interoception における脊髄神経上行路、迷走神経上行路の役割を説明できる。
- 4) 情動における Interoception の意義を説明できる。
- 5) 疼痛伝達機序を説明できる。
- 6) 疼痛制御機構を説明できる。

3. 教育の方法、進め方

講義、学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。講義は主として面接授業で行うが、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑みて、オンライン授業に変更する場合もある。オンライン授業の場合は、Teams 等によるライブ配信を中心にオンデマンドを併用する。講義方法に変更がある場合には都度、連絡を行う。

4. 成績評価の方法

すべての講義および演習が終わった後、規定の出席率(2/3以上)を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

5. 使用テキスト・参考文献

特になし。

6. 教育内容

回	授業内容	担 当
1	麻酔薬による神経学的後遺症の発現と特徴	佐倉伸一
2	神経学的後遺症実験動物モデルの開発	佐倉伸一
3	麻酔薬の神経毒性の機序	佐倉伸一
4	神経毒性を修飾する因子	佐倉伸一
5	神経学的後遺症と生理学的検査	佐倉伸一
6	神経毒性の病理	佐倉伸一
7	疼痛伝達機構	齊藤洋司
8	脊髄神経可塑性	齊藤洋司
9	オピオイド受容体の細胞内動態	橋本龍也
10	中枢神経における薬物相互作用 (1)	今町憲貴
11	中枢神経における薬物相互作用 (2)	今町憲貴
12	末梢神経における薬物相互作用	齊藤洋司
13	オピオイド耐性の機序と制御	橋本龍也
14	がん疼痛の機序と制御	齊藤洋司
15	侵襲と呼吸循環反応	齊藤洋司